

四国歯学会雑誌

第 11 卷 第 1 号

(平成 10 年 6 月 25 日)

SHIKOKU DENTAL RESEARCH

VOLUME 11 (JUNE 1998) NUMBER 1

学位論文

- チタンに対する streptococci の付着性とチタンがその増殖に与える影響 ……浦山 明久 …… 1
- メカニカルストレスによって生じる骨リモデリングの機構とオステオポンチン蛋白の役割
 ……寺井 邦博 …… 15
- 培養ラット耳下腺での唾液分泌促進剤によるオルニチン脱炭酸酵素活性の調節に関する研究
 ……三好 圭子 …… 33
- 22-oxa-1 α , 25-dihydroxyvitamin D₃による
 ヒト唾液腺癌細胞 HSG-AZA3 の骨芽細胞様細胞への分化誘導 ……吉岡 直人 …… 47
- Molecular mechanism involved in the development of salivary extravasation mucocele
 ……Mohammad Obaidul Hoque …… 63
- シェーグレン症候群疾患モデルマウスにおけるエストロジェンの役割 ……石丸 直澄 …… 79
- 埋没材の組成および加熱速度が鋳造精度に与える影響について ……石川 正俊 …… 97
- ヒト唾液腺癌培養細胞の増殖に及ぼす
 分化誘導剤ベスナリノン、放射線、5-フルオロウラシルの影響 ……池田 善一 …… 113
- 口腔扁平上皮癌細胞の増殖に及ぼすサイトカインの影響 ……桃田 幸弘 …… 139
- キトサンを用いた非崩壊型アパタイトセメントの作製とその生体親和性 ……武知 正晃 …… 161

原 著

- Crouzon 症候群を伴う反対咬合患者 2 症例の歯科矯正学的長期観察
 -顎顔面の形態変化-
 ……井上 実, 昌山 浩三, 天真 覚, 山本 照子, 森山 啓司 …… 177

四国歯誌

四 国 歯 学 会

Shikoku Society of Dental Research

Shikoku
Dent. Res.

四国歯学会雑誌

第 11 卷 第 2 号

(平成 11 年 1 月 31 日)

SHIKOKU DENTAL RESEARCH

VOLUME 11 (JANUARY 1999) NUMBER 2

総 説

- 口腔科学と音声言語市川 哲雄 197
 歯周炎におけるホスホリパーゼ A₂ の役割と調節篠原 啓之, 永田 俊彦 201

原 著

- 部分床義歯症例の統計的観察 - 卒前臨床実習症例について -
川端 修一, 河野 文昭, 羽田 勝, 市川 哲雄, 松本 直之 217
 徳島大学歯学部附属病院矯正科における顎変形症患者の臨床統計的観察
高木 豊明, 橋本 一郎, 谷村 一朗, 日浦 賢治
住谷 光治, 森山 啓司 225
 下顎前突症患者に対するオトガイ帽装置の治療効果について
日浦 賢治, 黒田 孝雄, 森山 啓司 233
 特殊歯科総合治療部を受診した患者の実態調査
中川 弘, 松本 文博, 久保 吉廣, 坂東 永一 245
 パノラマ X 線画像の視覚評価に関する基礎的検討
川口 真一, 下村 学, 細木 秀彦, 上村修三郎, 坂野 啓一
市川 哲雄, 伊賀 弘起, 吉田 秀夫, 日浦 賢治, 住谷 光治 253

学術講演

- スポーツ歯学を臨床に生かす「臨床の幅を広げるために」前田 芳信 263

会務報告 275

会 則 277

投稿規定 280

四国歯誌

四 国 歯 学 会

Shikoku Society of Dental Research

Shikoku
Dent. Res.

四国歯学会会務報告

第17回総会は、平成10年6月21日（日曜日）午後1時から歯学部大講義室（4階）にて開催された。佐藤光信会長の挨拶の後、井上秀夫理事を議長に選出して、以下の報告および協議がなされた。

報告事項

1. 庶務報告
 - 運営委員会の開催（第1回3月19日、第2回6月4日）
 - 理事会の開催（第1回4月9日、第2回6月9日）
2. 運営委員の交代
 - 会計 北村清一郎理事から松尾敬志理事へ
 - 学術 浅岡憲三理事から市川哲雄理事へ
 - 編集 細井和雄理事から森山啓司理事へ
 - 庶務 三宅洋一郎理事から中條信義理事へ
3. 評議員の交代
 - 歯科理工学講座：堀 隆夫助教授退職により浜田賢一助教授に交代
 - 口腔病理学講座：浜野弘規助手から柳久美子助手に交代
4. 学術……………例会、夏期学術大会準備の経過報告
5. 編集委員会…第11巻1号6月25日発行、2号は11月発行予定状況の報告
6. 会計……………事務引つぎ状況について報告

協議事項

1. 1997年度決算
 - 会計決算報告は松尾敬志理事（会計）より説明があり、石塚 寛理事から監査報告がなされた後、原案どおり承認された。
2. 1998年度四国歯学会事業計画
 1. 第17回総会および第22回例会を6月21日に開催する。
 2. 夏期学術講演会を9月6日に徳島県歯科医師会館において前田芳信教授（大阪大学歯学部附属病院総合歯科診療部）を講師として開催する。
 3. 雑誌編集部として「四国歯学会雑誌」を年二回発行する。
 4. 国際交流事業として中国南通医学院より3名を招待し講演会を開催する。
 5. 庶務として会則の不備を検討する。
 - 問題点は会員について学部学生の会員取り扱い
 - 議決する場合の数が決めていない
 - 評議委員の資格について（評議委員については講座と規定）
 以上の案件は原案どおり承認された。
3. 1998年度予算
 - 松尾敬志理事から説明があり原案どおり承認された。
4. 監事の改選
 - 川田雄祥監事は徳島県歯科医師会会長に就任されたため福島 襄先生（徳島県歯科医師会学術部長）が推薦されて承認された。

5. 1997年度決算

収 入

	決 算 高	予 算 高	増 減
繰 越 金	8,415,547	8,415,547	
入 会 金	41,000	30,000	+11,000
本年度会費	1,386,000	1,442,000	-56,000
過年度会費	148,000	188,000	-40,000
賛 助 会 費	200,000	250,000	-50,000
論文掲載料	1,184,400	685,000	+499,400
広告掲載料	745,000	770,000	-25,000
雑 収 入	74,692	110,000	-35,308
小 計	3,779,092	3,475,000	+304,092
合 計	12,194,639	11,890,547	+304,092

支 出

	決 算 高	予 算 高	増 減
学会開催費	445,322	400,000	+45,322
会誌印刷費	2,956,800	2,400,000	+556,800
通信連絡費	532,920	470,000	+62,920
事 務 費	44,772	50,000	-5,228
備 品 費	0	100,000	-100,000
名簿印刷費	224,175	210,000	+14,175
事務委託費	210,000	250,000	-40,000
予 備 費	0	200,000	-200,000
支 出 合 計	4,413,989	4,080,000	+333,989
繰 越 金	7,780,650	7,810,547	-29,897
合 計	12,194,639	11,890,547	+304,092

6. 1998年度予算

収 入

	予 算
繰 越 金	7,780,650
入 会 金	30,000
本年度会費	1,446,000
過年度会費	140,000
賛 助 会 費	250,000
論文掲載料	1,100,000
広告掲載料	745,000
雑 収 入	80,000
合 計	11,571,650

支 出

	予 算
学会開催費	450,000
会誌印刷費	3,000,000
通信連絡費	540,000
事 務 費	50,000
備 品 費	378,000
名簿印刷費	0
事務委託費	210,000
国際交流事業費	820,000
予 備 費	200,000
繰 越 費	5,923,650
合 計	11,571,650

四国歯学会 第22回例会・第17回総会 記 録

西野 瑞穂*

徳島大学歯学部歯学科4年次

*徳島大学歯学部小児歯科学講座

プログラム

日時：1998年6月21日（日）（13：00より）

会場：徳島大学歯学部大講義室（4階）

13：00 開会の辞 佐藤光信会長

13：05～13：30 総会

教授就任講演

座長 佐藤 光信

口腔と音声言語

○市川 哲雄

徳島大学歯学部歯科補綴学第一講座

一般講演

座長 池田 隆志

1. シリコーン印象材と即時重合レジンとの接着について

○中塚 浩章, 篠原 裕志*

大栗 孝文, 河野 文昭

市川 哲雄

徳島大学歯学部歯科補綴学第一講座

*徳島大学歯学部歯学科4年次

2. パノラマX線画像の視覚評価に関する基礎的検討

○川口 真一, 竹内 徹

下村 学, 細木 秀彦

上村修三郎

坂野 啓一*

市川 哲雄**

伊賀 弘起***, 吉田 秀夫***

日浦 賢治****, 住谷 光治****

徳島大学歯学部歯科放射線学講座

*徳島大学歯学部附属病院放射線室

**徳島大学歯学部歯科補綴学第一講座

***徳島大学歯学部口腔外科学第二講座

****徳島大学歯学部歯科矯正学講座

座長 細木 秀彦

3. 歯学部学生と歯科専門学校学生の心理学的分析

○末延 慎司, 児玉 有理

坂口 信一, 阿部 洋子*

原田 桂子*, 有田 憲司*

4. 質問表を用いた顎関節外来患者調査

○竹内 久裕, 西川 啓介

坂東 永一, 細木 真紀

中野 雅徳, 松本 貴志*

徳本千代美*, 安間 要子*

徳島大学歯学部歯科補綴学第二講座

*徳島大学歯学部歯学科4年次

座長 有田 憲司

5. 特殊歯科総合治療部を受診した患者の実態調査

○中川 弘, 松本 文博

久保 吉廣, 坂東 永一

徳島大学歯学部附属病院特殊歯科総合治療部

6. アバタイト析出法による象牙質知覚過敏症の治療法

○菅 俊行, 石川 邦夫*

川崎有希子, 鈴木 一臣*

松尾 敬志, 恵比須繁之**

徳島大学歯学部歯科保存学第一講座

*岡山大学歯学部歯科理工学講座

**大阪大学歯学部歯科保存学講座

座長 古山 昌宏

7. 骨細胞, 骨芽細胞の細胞間コミュニケーションについて

○上岡 寛, 上岡 かよ*

Hans Ris**, Soo-siang Lim*

森山 啓司

徳島大学歯学部歯科矯正学講座

*インディアナ大学医学部解剖学講座

**ウイスコンシン大学動物学部

8. GFPを利用したEBV-based vectorの改良および応用法の開発

○三輪 佳宏, 田中 順子

上野 明道, 井上 秀夫

徳島大学歯学部口腔生化学講座

16：30 閉会の辞 坂東永一副会長